

事業名：待機児童解消対策事業

子ども育成課 給付係

政策	06 子育て・教育			戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり				
取組の基本方針	01 子育て環境の充実			具体的施策	(1) 未就学期児童への支援				
開始年度	平成26年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

保育が必要な児童のうち、入所出来ない児童（待機児童）

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
対象指標 1	保育を必要とする児童	人	1,863	1,905	2,090	2,257
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

保育の提供体制を確保するため、国の進める「新子育て安心プラン」に参加し、施設整備を支援する。また、保育の質を維持・向上するため、保育従事者の養成、保育従事者確保のための補助事業を行うことで、「えべつ・安心子育てプラン」の具体化を図る。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
活動指標 1	保育施設の利用定員数	人	1,732	1,859	2,197	2,161
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

提供体制の拡充や保育の質の維持・向上を図ることにより、待機児童が解消され、安心して子どもを預け働くことができるような環境づくりと子育て支援の充実を図る。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
成果指標 1	待機児童数（4月1日現在）	人	151	88	61	66
成果指標 2						

事業費の推移		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
事業費 (A)		千円	6,316	8,334	22,179	34,192
正職員人件費 (B)		千円	5,722	5,705	5,826	4,994
総事業費 (A+B)		千円	12,038	14,039	28,005	39,186

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）			
5年度	子育て支援員の養成、保育従事者確保のための各種事業を行う。	・ 子育て支援員研修実施経費	896千円		
		・ 保育人材確保に係る事業者向け補助	32,996千円		
		・ 保育士確保策周知経費等	300千円		

5年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：子育て世代包括支援事業

保健センター参事（子育て世代包括支援）

政策	06 子育て・教育			戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり				
取組の基本方針	01 子育て環境の充実			具体的施策	(1) 未就学期児童への支援				
開始年度	平成31年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市在住の妊産婦と夫、乳幼児とその保護者

指標名	単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
対象指標 1 妊産婦と夫、乳幼児及びその保護者	人	6,456	6,414	6,441	6,432
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ①子育て世代包括支援センターの設置・運営
健康推進室（母子保健型）と子育て支援室（基本型）の連携により、母子手帳交付時に妊婦面接と支援プランの作成を行うほか、巡回型親子健康相談、個別ケア会議等を実施する。
- ②産婦健康診査の事後支援の実施
概ね産後1か月未満の産婦を対象に、北海道と道医師会で契約した医療機関にて実施された産婦健康診査結果に基づき、産婦の健康状態の確認、産後うつ等の早期発見のための事後支援を実施する。
- ③産後ケア事業の実施
家族等からの援助が受けられず、心身の不調、育児不安がある産後6か月未満の産婦とその乳児を対象に委託した助産院等にて、助産師による相談や授乳・育児指導を行う。

指標名	単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
活動指標 1 妊娠届出時の面接数	人	673	641	607	653
活動指標 2 巡回型親子健康相談の相談件数	人	255	241	476	480

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を受け、安心して妊娠、出産、子育てができる。

指標名	単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
成果指標 1 妊娠期支援プラン作成率	%	100	100	100	100
成果指標 2 子育て環境が充実していると思う市民割合	%	50.4	50	54	55

事業費の推移	単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
事業費 (A)	千円	12,924	11,084	12,681	11,474
正職員人件費 (B)	千円	15,258	15,214	17,090	15,366
総事業費 (A+B)	千円	28,182	26,298	29,771	26,840

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
5年度 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代包括支援センターの運営 ・専門職による妊娠届出時の面接・相談・支援プランの作成 ・地域あそびのひろばで親子健康相談 ・産婦健康診査事後支援・産後ケア事業の実施 ・個別ケア会議、保健・医療・福祉の関係機関との連絡調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦面接や親子健康相談等に従事する職員報酬（保健師・助産師他） 5,718千円 ・母子健康手帳・妊娠届出時配布資料等経費 415千円 ・産後ケア事業委託料 4,134千円 ・子育て世代情報共有システム経費 832千円

5年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：小中一貫教育推進事業

学校教育課 学校教育係

政策	06 子育て・教育			戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり				
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策	(2) 教育内容の充実				
開始年度	令和 4年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内公立小中学校の児童生徒

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
対象指標 1	市内公立小中学校児童生徒数	人	0	0	8,688	8,785
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

小中学校、家庭、地域で目指す子ども像を共有するとともに、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を行うための小中一貫教育推進体制を整備する。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
活動指標 1	小中一貫教育導入学校数	校	0	0	2	25
活動指標 2	小学6年生の中学校登校日数	日	0	0	19	19

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

小中学校・家庭・地域が中学校卒業時の望ましい姿を共有しながら、義務教育の9年間で系統性と発達段階に応じた連続性のある指導に取り組む一貫教育を推進することで、目指す子ども像を実現する。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
成果指標 1	「自分にはよいところがある」と回答した生徒の割合	%	0	0	78	83
成果指標 2	「将来の夢や目標を持っている」と回答した生徒の割合	%	0	0	66	67

事業費の推移		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
事業費 (A)		千円	0	0	2,719	2,002
正職員人件費 (B)		千円	0	0	4,661	6,146
総事業費 (A+B)		千円	0	0	7,380	8,148

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
5年度	令和2年度に策定した「江別市小中一貫教育基本方針」に基づき、市教委と各中学校区が行う様々な取組を通じて、学習習慣や生活規律の定着、中1ギャップの緩和、異学年交流の促進、教職員の意識改革などにより、目指す子ども像を実現する。	・ 研修、会議の運営及び先進事例等視察に係る経費 482千円 ・ 小学校6年生が中学校登校を行う際に利用するバス代 1,511千円

5年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：小中学校学習サポート事業

学校教育課 学校教育係

政策	06 子育て・教育			戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり				
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策	(2) 教育内容の充実				
開始年度	平成21年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内公立小中学校の児童生徒

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
対象指標 1	市内公立小中学校の児童生徒数	人	8,654	8,689	8,688	8,785
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

放課後の学習支援や、複数の教員が役割を分担し協力し合いながら指導する「チーム・ティーチング」などの学校支援を行う学習サポート教員（教員資格者）や、書写やミシンなど、教科指導以外での学校支援を行う学校支援地域ボランティアを募集し、市内小中学校（全25校）に派遣する。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
活動指標 1	学習サポート教員の登録人数	人	34	34	36	36
活動指標 2	学校支援地域ボランティアの登録人数	人	70	28	36	36

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

学校における、多様な学習機会を提供する。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
成果指標 1	学習サポート教員の年間派遣回数	回	3,367	3,470	3,470	3,470
成果指標 2	学校支援地域ボランティアの年間派遣回数	回	422	279	544	415

事業費の推移		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
事業費 (A)		千円	9,005	9,047	9,364	9,372
正職員人件費 (B)		千円	3,052	3,043	3,107	3,842
総事業費 (A+B)		千円	12,057	12,090	12,471	13,214

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
5年度	市内小中学校の全校に学習サポート教員及び学校支援地域ボランティアを派遣する。	・学習サポート教員派遣経費	6,967千円
		・コーディネーター報酬等	2,405千円

5年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：GIGAスクール構想推進事業

学校教育課参事（教育情報化）

政策	06 子育て・教育			戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり				
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策	(2) 教育内容の充実				
開始年度	令和 2年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内小中学校児童生徒

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
対象指標 1	市内公立小中学校の児童生徒数	人	8,654	8,689	8,688	8,785
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

文部科学省が掲げる「GIGAスクール構想」を推進し、学習者用端末等をはじめとした学校ICT環境を整備する。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
活動指標 1	学習者用端末整備台数	台	7,125	7,125	9,115	9,115
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

学習者用端末等をはじめとした機器を整備することで、ICTを活用した円滑な授業実施を図る。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
成果指標 1	児童生徒に対する学習者用端末配備割合	%	82	82	100	100
成果指標 2						

事業費の推移		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
事業費 (A)		千円	735,854	34,134	202,068	47,490
正職員人件費 (B)		千円	7,629	7,607	10,875	7,683
総事業費 (A+B)		千円	743,483	41,741	212,943	55,173

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
5年度	<ul style="list-style-type: none"> 学習者用端末等を活用した授業を行うにあたり、専門知識を有する外部事業者による迅速なサポート体制を構築する。 円滑な授業の実施及びオンライン実施となる全国学力・学習状況調査への対応のため、より安定かつ高速なインターネット回線への切り替えを行う。 学びの保証のため、通信環境のない世帯へモバイルルーターを貸与する。 	<ul style="list-style-type: none"> 運用保守関連経費 高速インターネット回線切り替え費用 高速インターネット回線通信料 モバイルルーター通信費 ネットワーク環境維持費 	<ul style="list-style-type: none"> 38,103千円 1,392千円 3,894千円 792千円 3,309千円

5年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：小中学校外国語教育支援事業

学校教育課 学校教育係

政策	06 子育て・教育			戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり				
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策	(2) 教育内容の充実				
開始年度	平成28年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内公立小・中学校の児童生徒

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
対象指標 1	市内公立小中学校の児童生徒数	人	8,654	8,689	8,688	8,785
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

市内公立小中学校に、外国語の授業を支援する外国語指導助手（10名）を派遣する。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
活動指標 1	外国語指導助手が入った授業の年間時数	時数	6,524	6,751	6,430	6,589
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

諸外国の生活や文化等について理解を深め、児童生徒のコミュニケーションに関する関心を高める。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
成果指標 1	外国語指導助手との外国語の授業を楽しいと考える児童生徒の割合	%	86	83	87	85
成果指標 2						

事業費の推移		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
事業費 (A)		千円	34,381	34,031	34,953	34,953
正職員人件費 (B)		千円	6,103	6,086	6,214	6,146
総事業費 (A+B)		千円	40,484	40,117	41,167	41,099

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
5年度	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の授業において、複数の教員が役割を分担しながら指導する「チーム・ティーチング」などの学習支援を行う。 長期休業中（夏季及び冬季）における外国語活動の実施。 	外国語指導助手報酬 33,300千円

5年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：スクールソーシャルワーカー事業 教育支援課 主査（教育支援）

政策	06 子育て・教育			戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり				
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			具体的施策	(2) 教育内容の充実				
開始年度	平成23年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

・児童生徒、保護者及び教育関係者

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
対象指標 1	小中学校児童生徒数	人	8,654	8,689	8,688	8,785
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

・課題を抱える児童生徒や保護者に対する医療受診や福祉サービス利用等の働きかけ
 ・学校や関係機関（医療機関、児童相談所、福祉サービス事業所等）との連携や調整
 ・保護者や学校への児童生徒理解等に関する助言や相談支援

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
活動指標 1	スクールソーシャルワーカー配置人数	人	3	3	3	3
活動指標 2	延べ相談支援件数	件	1,099	740	920	1,100

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

・児童生徒、保護者の抱える課題が解決される。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
成果指標 1	支援児童生徒数	人	181	166	170	180
成果指標 2						

事業費の推移		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
事業費 (A)		千円	6,722	7,187	7,546	7,361
正職員人件費 (B)		千円	3,052	3,043	3,107	3,073
総事業費 (A+B)		千円	9,774	10,230	10,653	10,434

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
5年度	福祉の専門知識を有するスクールソーシャルワーカーが、課題を抱える児童生徒や保護者に対する支援を行う。 なお、活動指標2「延べ相談支援件数」は、成果指標1「支援児童生徒数」に対して行った相談支援の延べ件数である。	スクールソーシャルワーカー報酬及び手当：7,325千円

5年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：医療的ケア児支援事業

教育支援課 主査（教育支援）

政策	06 子育て・教育		戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり				
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実		具体的施策	(2) 教育内容の充実				
開始年度	平成31年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

小中学校において医療的ケアの対象となる児童生徒

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
対象指標 1	小中学校において医療的ケアの対象となる児童生徒数	人	0	0	2	2
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・学校に看護師を配置し、医療的ケアを必要とする児童生徒への支援を行う。
- ・医療的ケア運営協議会において実施に関する協議を行い、支援に当たっては安全かつ適正に医療的ケアを実施する。
- ・医療的ケアに伴う備品購入や施設整備を行う。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
活動指標 1	学校看護師数	人	3	3	3	3
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

医療的ケアの対象となる児童生徒が安心して就学できる。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
成果指標 1	学校において医療的ケアを実施した人数	人	0	0	2	2
成果指標 2	学校における医療的ケア児の受入れ可能人数	人	2	2	2	2

事業費の推移		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
事業費 (A)		千円	113	707	835	952
正職員人件費 (B)		千円	23,650	23,582	24,081	23,817
総事業費 (A+B)		千円	23,763	24,289	24,916	24,769

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・学校看護師の配置 ・医療的ケア運営協議会の運営 ・医療的ケア実施に係る施設整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア運営協議会委員への謝礼：221千円 ・施設整備費：605千円 ・備品購入費：22千円 	

5年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：放課後児童クラブ運営事業

子育て支援課 子ども家庭係

政策	06 子育て・教育			戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり				
取組の基本方針	01 子育て環境の充実			具体的施策	(3) 学齢期児童への支援				
開始年度	平成29年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

公設民営で設置している放課後児童クラブがある小学校の児童

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
対象指標 1	公設民営の放課後児童クラブがある小学校の児童数（5月1日）	人	455	449	449	435
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

放課後に親子共々安心できる「毎日の生活の場」を提供するため、放課後児童クラブを公設民営で設置する。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
活動指標 1	開設日数	日	293	291	293	293
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

留守家庭児童の放課後の生活の場を確保し、健全育成を図る。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
成果指標 1	公設民営の放課後児童クラブに登録のある児童数（5月1日）	人	64	62	64	64
成果指標 2						

事業費の推移		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
事業費 (A)		千円	16,206	15,481	17,605	19,362
正職員人件費 (B)		千円	1,526	1,521	1,554	2,305
総事業費 (A+B)		千円	17,732	17,002	19,159	21,667

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
5年度	公設民営で設置している放課後児童クラブの運営	運営業務に係る委託料	16,084千円
		光熱水費	563千円

5年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：放課後児童クラブ運営費補助金

子育て支援課 子ども家庭係

政策	06 子育て・教育			戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり				
取組の基本方針	01 子育て環境の充実			具体的施策	(3) 学齢期児童への支援				
開始年度	昭和58年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

民間放課後児童クラブ

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
対象指標 1	民間放課後児童クラブの数	か所	18	20	21	23
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・放課後に親子共々安心できる「毎日の生活の場」を提供するために設置運営される民間放課後児童クラブに対し運営費を補助する。
- ・「江別市民間放課後児童クラブ運営費補助金交付要綱」に基づき、利用児童数、開設日数、開設時間等に応じ、補助する。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	133,371	141,900	149,822	178,870
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

民間開設の放課後児童クラブが安定した経営を維持することで、留守家庭児童の放課後の生活の場を確保し、健全育成を図る。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
成果指標 1	民間放課後児童クラブに入会した児童数	人	733	803	866	921
成果指標 2						

事業費の推移		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
事業費 (A)		千円	133,371	143,164	151,031	178,870
正職員人件費 (B)		千円	4,577	6,086	6,214	6,915
総事業費 (A+B)		千円	137,948	149,250	157,245	185,785

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
5年度	民間開設団体に対する運営費補助金	運営費補助金	178,870千円

5年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名： 児童館地域交流推進事業

子育て支援課 子ども家庭係

政策	06 子育て・教育			戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり				
取組の基本方針	01 子育て環境の充実			具体的施策	(3) 学齢期児童への支援				
開始年度	昭和46年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内小中学生及び高校生

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
対象指標 1	市内小中学生及び高校生の数（5月1日）	人	13,143	13,119	13,119	13,050
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

地域の大人との指導・交流を通して、遊び、行事、イベントなどの活動を実施する。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
活動指標 1	年間開館日数	日	261	224	293	293
活動指標 2	延べイベントメニュー数	件	178	188	219	219

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

児童の協調性、自主性、可能性を引き出すことで、放課後における児童の健全育成が図られる。

指標名		単位	2年度実績	3年度実績	4年度実績見込み	5年度予算
成果指標 1	対象者 1人当たりの年平均利用日数	日	1.8	1.7	1.7	1.7
成果指標 2	行事・イベントに参加するボランティアの人数	人	7	39	24	24

事業費の推移		単位	2年度実績	3年度実績	4年度予算	5年度予算
事業費 (A)		千円	54,689	61,990	65,963	67,597
正職員人件費 (B)		千円	5,340	5,325	5,438	6,146
総事業費 (A+B)		千円	60,029	67,315	71,401	73,743

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
5年度	児童センター（市内7か所）の開設 開設日 月曜日から土曜日まで（祝日を除く） 開設時間 午前9時から午後5時まで （土曜日及び学校休業日） 午前11時から午後5時まで （土曜日及び学校休業日以外の日）	会計年度任用職員報酬・諸手当等 燃料費 光熱水費 修繕費 委託料	53,304千円 1,073千円 2,700千円 917千円 5,889千円

5年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

